



ひばり

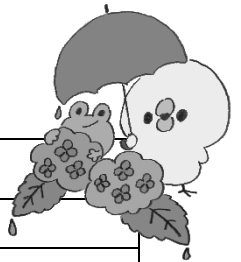
若松小学校・府中第二小学校
特別支援教室「ひばり」教室便り

令和5年6月1日 No.3
府中市立若松小学校
拠点校校長 小林 力

日に日に暑さを感じる季節になってきました。子供たちも気温や気圧の変化などで体調を崩しやすい時期になってきます。体調管理に気を付けて過ごしてほしいと思います。ひばりでも引き続き、感染症対策だけでなく、熱中症対策にも気を付けていきます。

早いもので1学期も残すところ約2ヶ月となりました。運動会を終え、本格的に新しいグループで学習を進めていく時期です。少しずつ子供たち同士のかかわり合いが増えてきていることをうれしく感じます。今後も在籍校、家庭、ひばりの三者で連携を深め、子供たちが安心して学校生活を送れるよう、指導を行ってまいります。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

○6月の学習内容



低・中学年グループ		高学年グループ	
個別学習	個に応じた課題	個別学習	個に応じた課題
小集団学習	<ul style="list-style-type: none"> ☒個々のグループに合わせた内容 ☒ルールの順守 ☒「いろいろな気持ち」 <ul style="list-style-type: none"> ↳好きですか？嫌いですか？ いい気持ち・嫌な気持ち こんなときどんな気持ち？ 	小集団学習	<ul style="list-style-type: none"> ☒スピーチと質問 ☒体幹、ブレインジム ☒個々のグループに合わせた内容 ☒自己理解・他者理解 <ul style="list-style-type: none"> ↳心を読もう どんな気持ち？ 気持ちぴったんこクイズ

グループ学習について

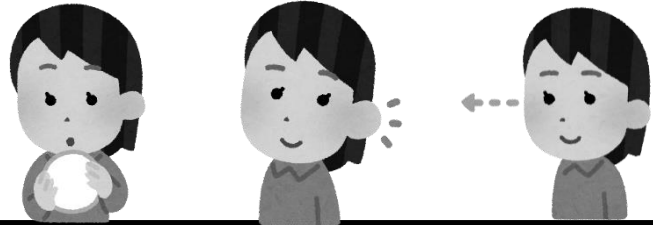
低・中学年グループでは、グループごとの子供たちの実態に合わせて「気持ちを表す言葉（感情を表す言葉）」の学習を中心に行います。「気持ちを表す言葉」を知り、言葉で気持ちを表現することで、人に分かってもらえたり、気持ちを切り替えたりできるようになることをねらいとしています。

高学年グループでは、相手の気持ちについて考える学習を行います。他者の気持ちを推測して自分の振る舞い方を振り返り、適切な関わり方について考えることをねらいとしています。

○ひばりに新しい先生がいらっしゃいます！

これから若松小学校、府中第二小学校の皆さんと勉強したり、運動したりできるのを楽しみにしています。先生はスポーツや音楽、お笑い、おいしい物の食べ歩きなどが好きです。皆さんの好きなことや得意なことを、たくさん知っていただきたいと思います。一緒に頑張っていきましょう！

5月の学習の様子



低中学年グループ

5月は触覚や聴覚、視覚などの感覚を意識して使う体験を取り入れた学習をしました。『どんな感じ?』や『どんな音?』、『よく見よう』という学習では、感じたことや思ったことを自分の言葉で表現することをねらいとしています。

物を触って感触を言葉で表す学習では、手に集中できるように物を袋の中に入れました。見えないので、それが何かを当てようとする児童もいましたが「それを触ると、どんな感じがする?」と、質問し直すことで、「ぷにぷにかな?」、「べたべたする。」、「これ、気持ちいい。」など、触れて感じたことを言葉にできるようになってきました。また、友達と感じ方が違うこともあり、違ってもよいと学ぶこともできました。感じたことを様々な言葉で表現する力が、自分の気持ちを言葉で相手に伝えることに繋がっていきます。

高学年グループ



「自分のことや友達のことを知ろう」（自己理解・他者理解）を1学期のテーマに学習を進めています。『サイコロトーク』では、サイコロを振り、出た目のお題で話をします。「未来に行くか、過去に行くか」、「あったらいいな、こんなもの」など、自分の考えを発表しました。「ぼく（私）」も一緒!と共感的に聞く姿や、積極的に質問をしてどうしてそう思ったのかを尋ねる姿が多く見られました。グループの友達のことを知るよい機会となりました。

『私は誰でしょう?』では全員が自分についてのヒントをあらかじめ3つ書き、その情報をもとに教師がクイズを出して、一体誰のことなのかを考えました。お互いのことが少しずつ分かってくると、友達への関心ももてるようになってきた子もいました。これからどのように関わり合い、成長していくかが楽しみです。



ひばり学習会のお知らせ



日時:令和5年9月19日(火) 14:30~16:30

会場:若松小学校 ランチルーム

内容:中学校特別支援教室の概要、小学生のうちに身に付けておきたいこと、高校への進学など

講師:府中第五中学校 特別支援教室主任教諭 樋口 貴代先生

※詳しくは別紙でご連絡します。中学校の特別支援教室について知ることができるよい機会です。またお子さんのこの先の姿についてもイメージが沸いてくるのではないのでしょうか?ぜひ、ふるってご参加ください。